

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和5年2月15日

事業実施地区	寺尾地区
事業名	金井山の環境美化を行う事業
団体名及び 代表者名	(団体名) チーム金井山 (代表者名) 吉池 莊一 (連絡先) 電話 ; 090-2647-4248 FAX ; 278-4357

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

(1) 金井池東端を整備し、桜を植樹する（春に植樹予定）。	【事業完了日】 <small>2月15日 令和6年2月27日</small>
(2) 金井山遊歩道沿いおよび金井山城址に植栽をした。	【総事業費】 102,489円
(3) 隔年で実施される寺尾小学校の遠足登山コースの整備をした。	【補助金額】 100,000円

※活動状況のわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

【目的の達成度】
(1) 目標としては90%達成した。
【地域への貢献度等】
(1) 11月11日（土）に「NPO法人夢空間松代」主催の金井山散策が実施されました。
(2) 金井山沿いの細い道路と金井山を周遊しても2時間以内のコースであるので、健康のため散策する人が増えています。

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容			○	
事業の効果			○	
特記事項 (評価理由等)	もっと木の伐採をして見晴らしを良くしたい。 地権者との交渉が必要であるが、金井池の周囲に桜の植樹を増やしたい。			

■今後の取組予定

- 植栽の管理および更なる植樹を実施する。
- 適宜に木の伐採を実施し、植栽の成長を促すと共に尾根筋からの見晴らしを良くする。
- 登山道の維持管理と更なる整備を実施する。

支所発地域力向上支援金 事業評価(松代支所)

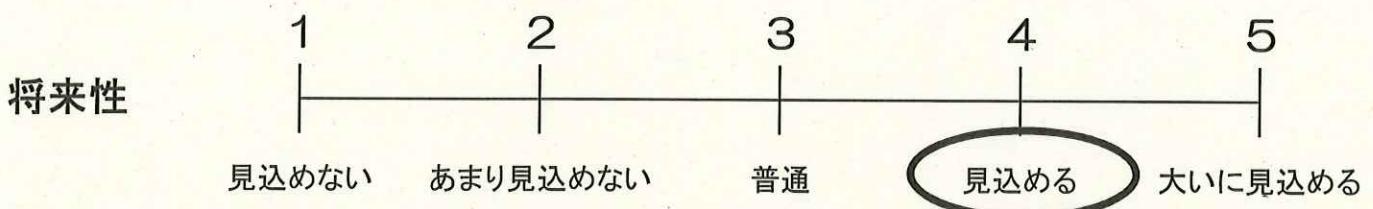
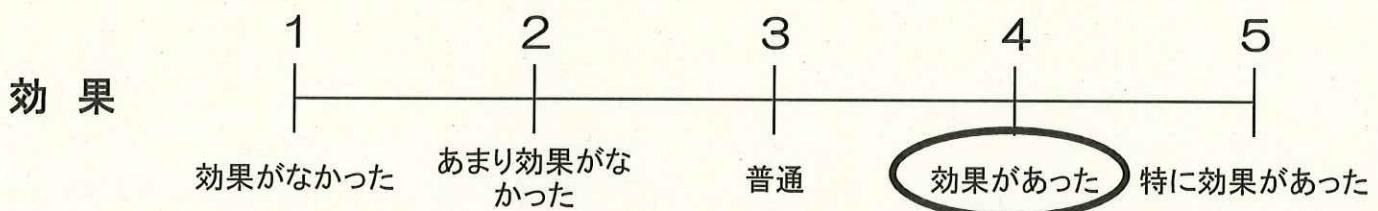
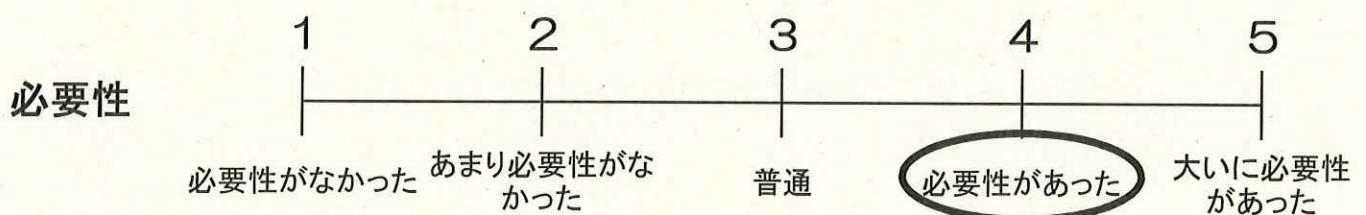
令和6年2月15日

事業名 金井山の環境美化を行う事業

団体名 チーム金井山

評価項目（選考基準の視点で評価）

事業区分 | 環境整備保全活動



支所長の総合評価（次年度以降の活動への助言等）

- ・前年度に引き続き、登山道整備を行ったことで登山者がより安全に登りやすくなり、地元NPO法人主催の金井山散策イベントの実施や散策する人の増加につながっている。
 - ・今後も継続的に植樹と登山道の整備を行うことで、景観形成が進むことが期待できる。
 - ・会員による活動だけでなく、趣旨に賛同してくれる人を募ったり、地元小学校の児童と整備活動や植樹活動を行うことで、活動が次世代にも継承され、地元愛の醸成につながるのではないか。

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和6年2月27日

事業実施地区	長野市松代町 竹ノ入地区
事業名	自然観察の冊子の制作
団体名及び 代表者名	(団体名) 松代オオムラサキの里 (代表者名) 杉山 茂樹 (連絡先) 026-274-5142 (事務局:山本)

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

令和元年度に「自然観察ガイドブック」を3,000部の制作を行ない、松代町内の小中学校に配布し、オオムラサキ観察会の参加者にも無償で配布してきました。昨年度までの配布で在庫が無くなつたため、令和5年度配布分500部とそれ以降に配布する新版ガイドブックを3,000部を制作しました。新版ガイドブックは来年度に実施する自然観察会に配布します。

【事業完了日】
令和6年2月27日
【総事業費】
118,530円
【補助金額】
80,000円

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

旧ガイドブックの増刷分500部は自然観察会および講演会等で配布を行なひました。
更に、ガイドブックを再編集して新版ガイドブック3,000部を制作しました。
旧ガイドブックに比べて、チョウの生体や昆虫や動物、鳥類の項目を増やし、竹ノ入の自然観察に有効に活用できる内容になりました。
来年度の小中学校の自然学習授業や一般観察会で配布し、自然の大切さや生物多様性について伝えていきます。

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容	○			
事業の効果		○		
特記事項 (評価理由等)	旧ガイドブックと比べて、より詳しくわかりやすい内容になっています。			

■今後の取組予定

令和6年度に開催される自然観察会等でガイドブックの配布を行ない、自然ガイドを行なう際に活用します。

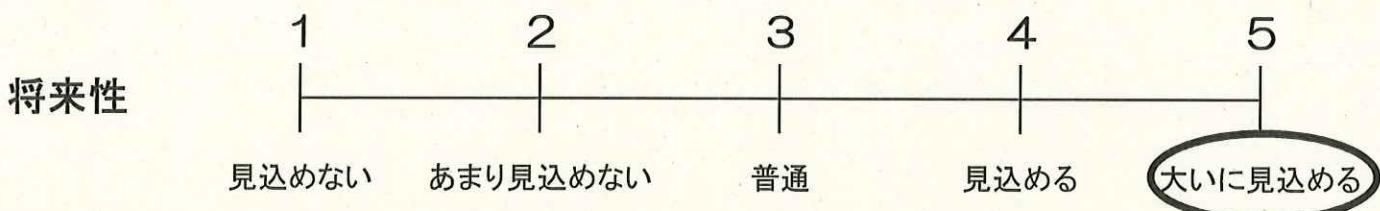
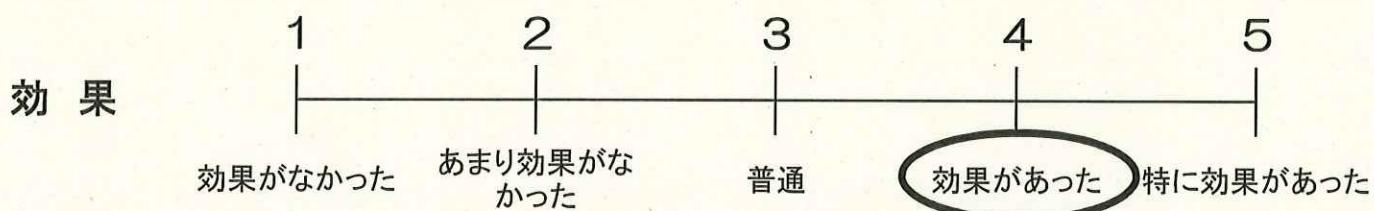
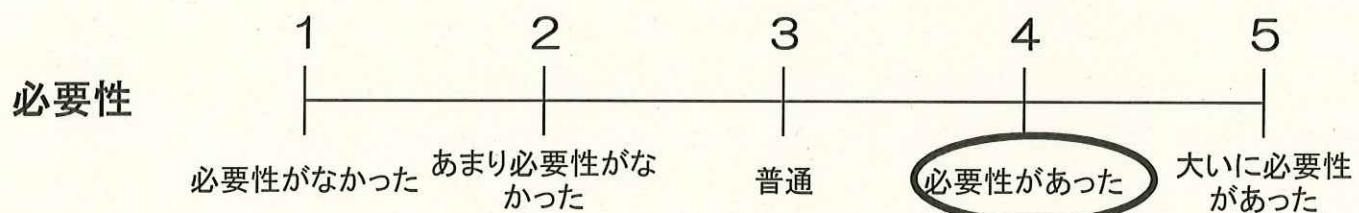
支所発地域力向上支援金 事業評価(松代支所)

事業名	自然観察の冊子の制作
-----	------------

団体名 松代オオムラサキの里

評価項目（選考基準の視点で評価）

事業区分 環境整備保全活動



支所長の総合評価（次年度以降の活動への助言等）

- ・平成27年に設立し、松代町東条の里山を活動拠点にオオムラサキをはじめ生物の生育環境の再生や環境保全の啓発活動に取り組んでいる団体で、「自然観察ガイドブック」を制作し、自然観察会での説明資料や地区内の小中学校に配布して環境学習に役立てている。
 - ・改訂版はオオムラサキの生態だけでなく、オオムラサキの里に生息する昆虫や鳥類、動植物の生態についての項目も充実させた内容で、自然の大切さや生物多様性について伝えることができる。
 - ・10月24日(火)に市役所講堂で開催された各住自協が地区自慢をする「おらほの自慢 聞いとくらいっ！」では、松代地区住自協としてオオムラサキの里の活動について報告しており、今後も松代地区全体で活動に取り組んでいくことが期待できる。

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和6年 1月 9日

事業実施地区	長野市松代町東条長礼
事業名	里山（尼巣山）整備活動
団体名及び 代表者名	(団体名) アマカザリ里山再生プロジェクト (代表者名) 斎藤 洋一 (連絡先) 電話: 026-278-2976 FAX: 026-278-8161 Eメール: masaki@hucos.com

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

① 事業目的（事業を行う背景・課題・必要性を記載する。） 会社の裏山が年々荒廃荒地に変化していく事に対し、地域や子供達と共に環境整備の大切さを学び、美しい里山を未来に残す為に活動をスタート	【事業完了日】 令和6年1月9日
② 事業内容（実施方法等について具体的に記載する。） <ul style="list-style-type: none">・いつ 年間を通じて活動 草刈り整備 ⇒ 苗木植樹管理 ⇒ イベント実施・どこで 松代町東条長礼の尼巣山麓の一角・何を（誰を） 協賛者と地元の子供達で活動～年々協賛者を増やしていく予定・どのように 草刈り整備・植樹 ⇒ 周知活動に力を入れ、事業内容を広めていく。・何を（どう）する（今年度の具体的な実施内容） 広報活動・マスメディアへの協力を依頼する。自然の中で楽しめるイベント内容も同時に計画し、年間2回を目標に実施し、地域活性化に繋げる。 端材で遊具の制作、手作り看板・使用ルールをまとめた看板を設置。	【総事業費】 177,000 円 【補助金額】 110,000 円

※活動状況のわかる写真・成果物等を別途添付

支所発地域力向上支援金 事業評価(松代支所)

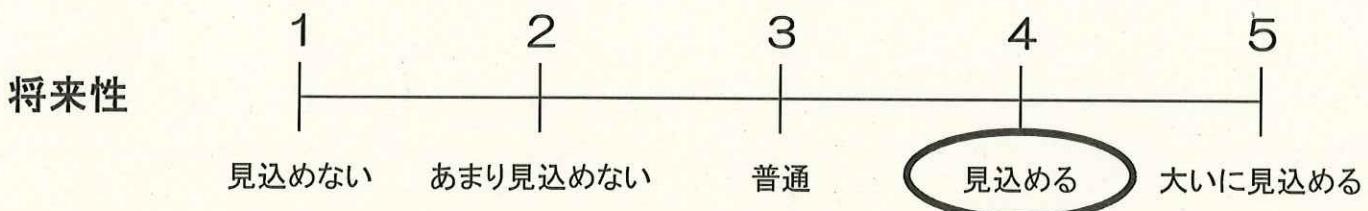
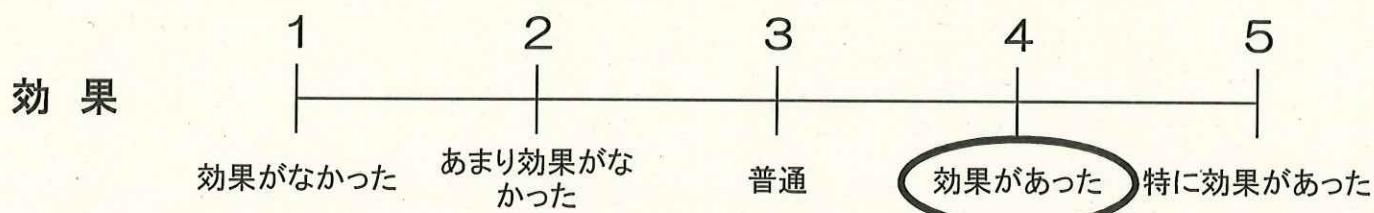
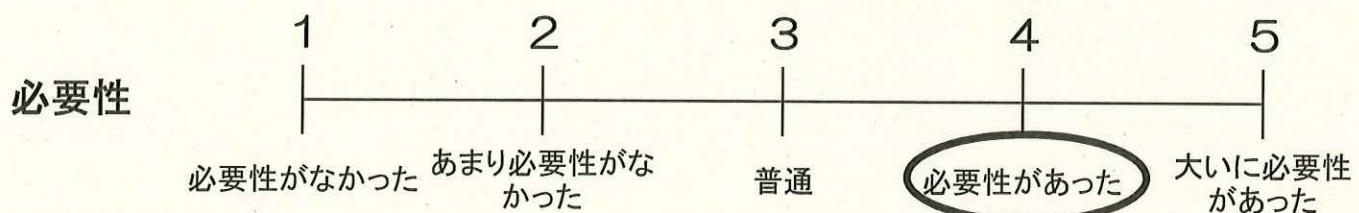
令和6年1月15日

事業名 里山(尼巖山)整備事業

団体名 アマカザリ里山再生プロジェクト

評価項目（選考基準の視点で評価）

事業区分 環境整備保全活動



支所長の総合評価（次年度以降の活動への助言等）

- ・草刈機を購入したこと、環境の整備や景観の維持管理に効果があった。植樹も着々と進んでいる。
 - ・環境整備活動が新聞などのマスメディアに取り上げられ、より多くの人に周知することができた。
 - ・地元小学校や幼稚園との植樹活動は環境学習の一助となっており、学校からは今後も継続して取り組みに参加したいとの声も聞かれた。また、児童や園児が植樹活動に参加することで、何年後かに自分たちが植えたサクラが開花する姿を見ることができ、将来に渡った関わりも期待できる。
 - ・今後も、より多くの人が利用できるように環境や使用上のルールが整備されていくことに期待したい。

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

6年2月1日

地区名	松代
事業名	大室霞城址整備
団体名及び 代表者名	(団体名) 大室霞城址整備会 (代表者名) 会長 小山 清 (連絡先) 278-5985

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

引き続き霞城址の環境保全、景観維持のため見通しの邪魔になる雑木や虎口付近の雑木を伐採したり、雑草等を刈り払ったりして整備した。夏には農家民泊の都内の高校生と交流作業をした。

さらに登山道の整備もした。

また、頂上では風が強いため一段下部の二の郭に東屋を建設した。この建設に際して、大室区役員はじめ会員、業者の皆さんに多大な協力をいただいた。

【事業完了日】

令和6年2月1日

【総事業費】

130,000円

【補助金額】

130,000円

※活動状況の分かる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

地域協力者のもとで整備が進み、パンフレットや新聞、ネット、口コミなどから関心を持ってもらい、見学参加者が増えている。大室古墳群まつりの見学コースも過去最高の参加となった。

見学者ノートには他都県からの見学者の記載も見られ、すばらしくてびっくりした等の感想が書かれている。

東屋は多くの方々の協力によって建設することができた。今後、憩いの場に加えて災害時の一時的な少人数の避難個所として利用できないか。

※参加人数等数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載

■自己評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の実施	○			
事業の効果	○			
特記事項 (評価理由等)	場所が広いので、継続的に整備が必要である。			

■今後の取組予定

- 今後も見通しの邪魔になる木の伐採、伐採木の片付け、崩れている石垣の修復、登山道の整備、雑草の刈り払い等継続的に整備が必要である。
- 東屋の建設をしたが、長椅子、机等の設置が必要である。

支所発地域力向上支援金 事業評価(松代支所)

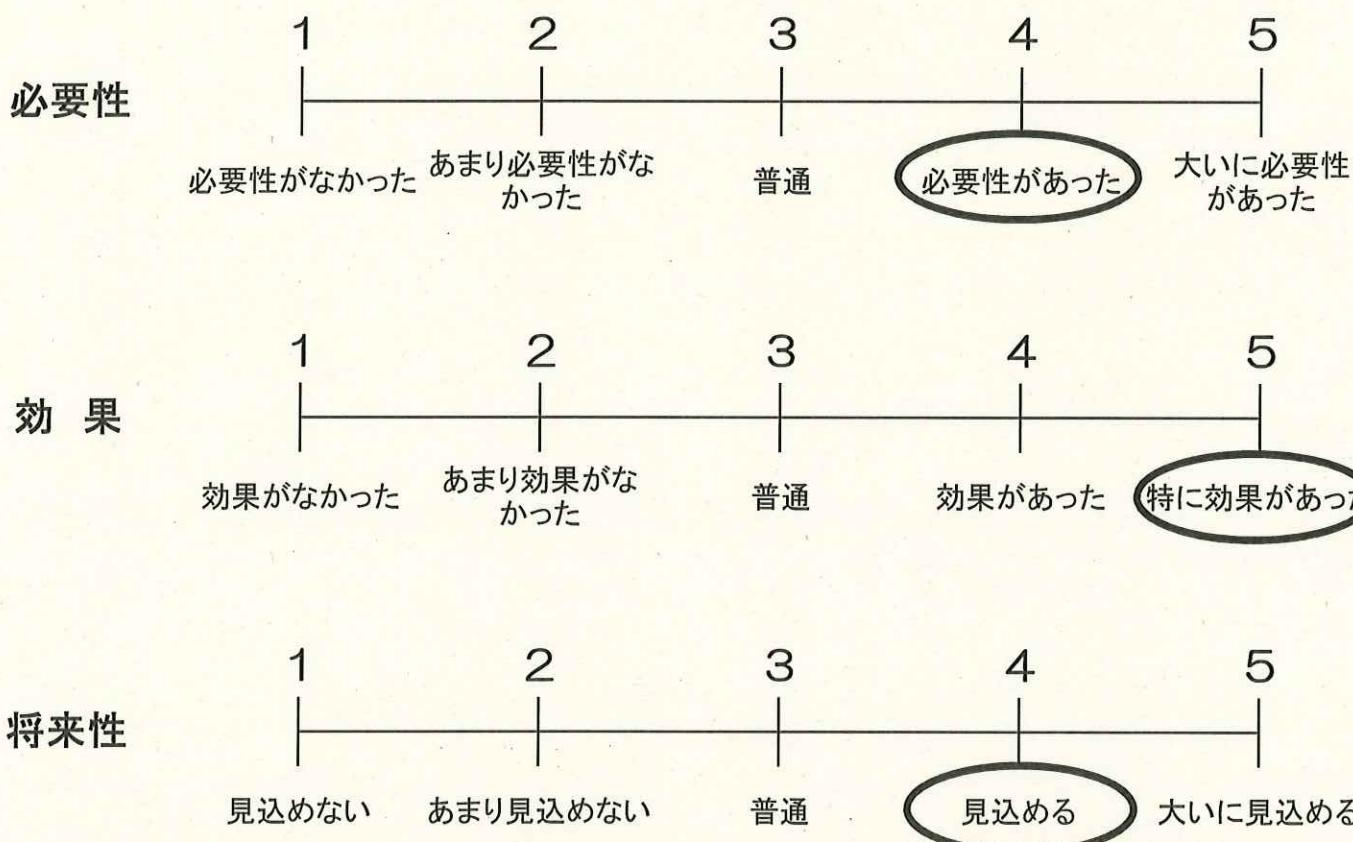
令和6年2月1日

事業名	大室霞城址の整備活動
-----	------------

団体名	大室霞城址整備会
-----	----------

評価項目（選考基準の視点で評価）

事業区分 環境整備保全活動



支所長の総合評価（次年度以降の活動への助言等）

- ・令和2年度は道案内看板の設置、令和3年度は霞城を紹介するパンフレットの作成、令和4年度は案内パンフレットや感想記入用ノートを収めるボックスの設置、今年度は見学者用の東屋の建設を会員だけでなく地域の協力者と行うことで着々と整備が進んでいる。
- ・地元に農家民宿している都内の高校生との交流作業や、東屋の建設の様子が新聞に取り上げられるなど、活動の1つ1つが反響を生み、霞城跡や整備活動の周知と見学者の増加につながっている。
- ・今後も登山道整備、草刈りを継続するとともに、見学者が休憩できるベンチなどの整備を進めることでさらに環境が整備されることが期待できるので、松代観光協会などのホームページに観光スポットとして掲載してもらうなどの周知方法も考えてみてはどうか。

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和6年2月 28 日

地区名	松代地区
事業名	童謡『夕焼け小焼け』を作曲した「草川 信」紙芝居プロジェクト
団体名及び 代表者名	(団体名) NPO 法人夢空間松代のまちと心を育てる会 (代表者名) 理事長 香山 篤美 (連絡先) 026-278-1277

■事業概要

住民の方に呼びかけ参会者を募集しまち歩きセンターを拠点に「草川 信」の関係する資料を収集、現場の確認等を行い絵柄・文章・物語を検討し作成した。子供から大人まで読み聞かせが出来るよう文章にもこだわりを持って作成をした。

【総事業費】

80,000円

【補助金額】

80,000円

【活動写真】

別添 参照

※資料等ある場合は添付する。

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

住民ボランティア等の協力を得て、期待以上の作品に仕上がった。
地域のみなさんに資料取集などで協力して頂き、色々な角度から検討し新作紙芝居の制作が出来た。「草川信」の生い立ちが分かる紙芝居で伝承が期待出来る。
完成した民話紙芝居は、読み聞かせボランティアの方や各学校の先生方にも活用頂くことにより地域学習の元にもなり財産にもなる。

■自己評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の実施	○			
事業の効果	○			
特記事項 (評価理由等)	取材・資料収集が活発にできた結果、想定より立派なものができ、活用が大いに見込まれる。 新作発表会には町内・外から 40 名の方においでいただき草川信や松代を PR出来た。また琴演奏者により「草川信」作曲の童謡 5 曲を参加者全員で歌たい気持ちがひとつに出来た。			

■今後の取組予定

今回の「草川信」紙芝居の作品を含めた全 40 作を、積極的に活用（貸出）していく。
次年度にも新作を検討して行く。

支所発地域力向上支援金 事業評価(松代支所)

令和6年2月28日

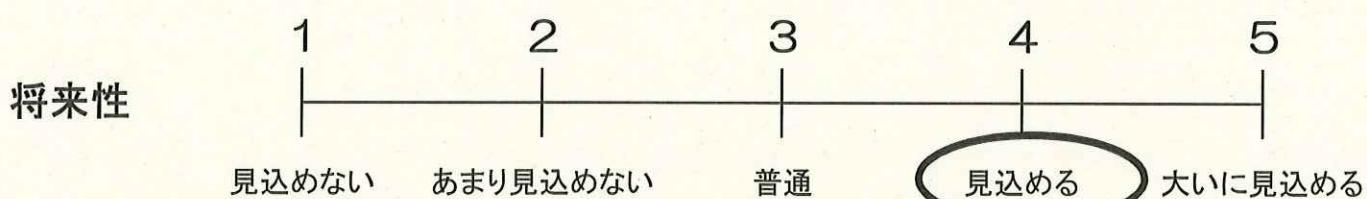
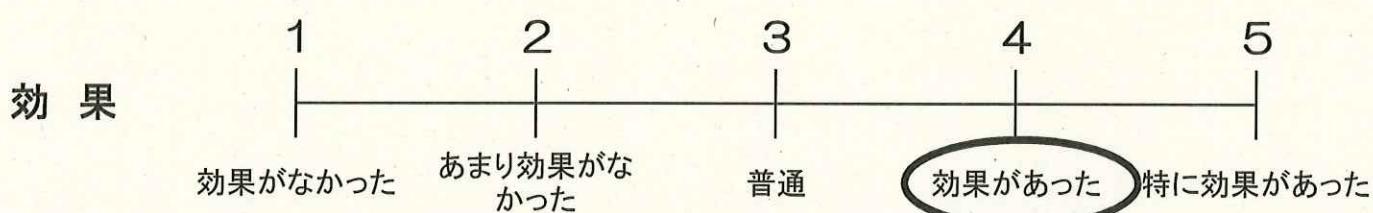
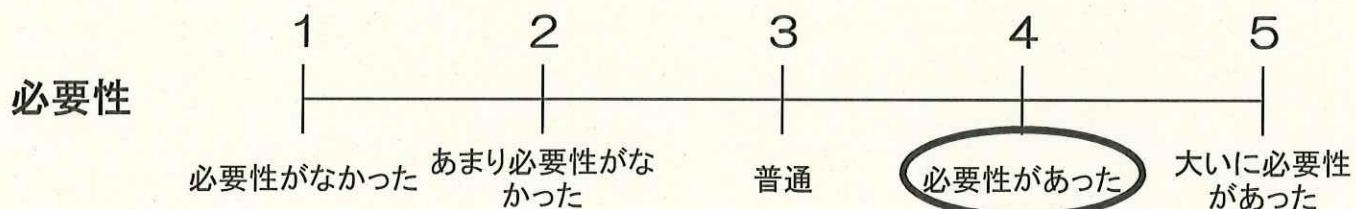
事業名	童謡『夕焼け小焼け』を作曲した「草川信」紙芝居プロジェクト
-----	-------------------------------

団体名	NPO法人 夢空間松代のまちと心を育てる会
-----	-----------------------

評価項目（選考基準の視点で評価）

事業区分

教育・文化活動



支所長の総合評価（次年度以降の活動への助言等）

- ・松代町に縁のある草川信に関する資料を丁寧に収集し、絵柄の割り振りや文章にもこだわった結果、子どもから大人まで楽しめる作品が完成した。
- ・新作発表会には松代町内外から40人が参加した。紙芝居と併せて、草川信作曲の童謡を琴の生演奏で参加者全員で歌うイベントも開催したこと、例年よりも多くの参加があった。
- ・早くも紙芝居借用の依頼がきており、松代町内の保育園・幼稚園、小学校、児童館、介護施設、読み聞かせボランティアなどへ貸し出して活用されることが期待される。
- ・過去に制作した作品も含めて、松代町内に限らず積極的に貸出をすることで有効的に活用してほしい。